

第8期「連合未来塾」活動報告

連合未来塾は、次代育成・異産別交流を目的とし、リーダーに必要な「人間力」、「統率力」、「発信力」や「決断力」などを高めるための研修です。3月の開塾式以降、様々な研修やグループごとの企画立案に取り組んできました。

Group Presentation — グループプレゼンテーション —

2019年8月21日(水)静岡労働会館にてグループごとの総括イベント企画を審査するプレゼンテーションを実施しました。今年度のテーマは「3月6日はサブロクの日。社会に向けてその周知と世論喚起のため、効果的なPR方法を提案せよ!」。当日は連合静岡 第327回執行委員会が開催されており、副会長をはじめ構成組織を代表する執行委員が顔を揃える中、塾生はグループごとに工夫を凝らしたプレゼンを披露しました。執行委員全員による厳正な審査の結果、ご覧のチームに決まりました!



大賞 チーム:アジーン
 企画名: サブロク学校へ行こう!
 社会に出る前の「高校生」をターゲットに36協定を伝えるための授業を行う。一方的な情報発信ではなく、直接伝え、その場で共有できるのが最大のポイント。直接伝えることでわかってもらい、長時間労働や関連するリスクからこれからの未来を担う若者たちを守りたい!!

プレゼン大賞 チーム:L♡VE平成
 企画名: 未来へつなぐ36の日
 クラフトアートでめざせ36,000いいね!
 「36協定学習会」と「ろくろ陶芸&藍染め体験」のセット企画。若手組合員を対象とし、まずは身近なところから「36の日」の周知を行う。作品には必ず「36」のマークをつけて、SNSで拡散したり、口コミでのPRを狙う。

チーム:太陽
 企画名: オリジナルキャラクターによるPR
 老若男女に親しまれるような存在のゆるキャラをつくり、幅広い層を対象に周知。それはサービス残業に悩む働く仲間を守ってくれるヒーローだ! 短期的ではなく、公募の段階からゆるキャラを活用し、継続的なPRを行う。ゆるキャラグランプリ2020ファイナルに出馬して全国的な発信も!!

今後はチーム アジーンのメンバーを中心に具体的なロードマップを描きつつ、実現に向けて企画を進めてまいります。未来塾生のフレッシュな活動に乞うご期待ください。

暮らしなんでも相談

東 部 055-922-3715	中東遠 0538-33-3715
中 部 054-273-3715	しだ・はいばら 054-646-6055
西 部 053-461-3715	岳 南 0545-51-3715

ライフサポートセンターしずおか <http://www.lsc-shizuoka.com>

9月の活動予定

- 9/6(金)~9月 平和行動in根室(根室市)
- 9/11(水) 県知事要請部局懇談会
- 9/18(水) 第222回三役会、第328回執行委員会、第60回構成組織・地協代表者会議 最賃周知街頭行動
- 9/20(金) 第7回 政策委員会
- 9/21(土) モノづくりフェスタ(ツインメッセ静岡市)
- 9/27(金) 第6回男女共同参画推進委員会
- 9/28(土) 第4回女性リーダー情報交換会(沼津商工会議所)

★編集後記★
 長男が家を出て行った。とうとう彼の一人暮らしが始まったのだ。なんだか寂しいわ〜、と思ったのは最初の数日だけ…。(マ) 今となっては、なんて快適〜!! だって、食事の支度をしなくていい! 1人分の洗濯物がなくなるってすごい楽!! ダノナは元気で留守がいい、とはよく言ったもので。これね、夫だけじゃなくて、息子もよ! (笑) (Chi)

連合東海ブロック 「2019政策研究集会」参加報告

2019年7月29日(月)~30日(火)愛知県にて「東海ブロック政策研究集会」が開催され、連合静岡より6名の県議会議員を含む22名が参加しました。今年度のテーマは『大規模な自然災害に備える 必要な対策と広域連携の構築』。会場となった全トヨタ労連研修センターつどいの丘には、東海ブロック5地方連合会より100名を超える役員や各級議員が集まり、2日間にわたって 防災・減災をテーマに積極的な議論が交わされました。来年の政策研究集会は静岡県で開催されます。



鈴木伸昭 副会長(県教組)が連合静岡を代表し、挨拶させていただきました。

名古屋大学減災連携研究センター 福和伸夫教授による基調講演

連合平和行動の取組み

6月の沖縄行動を皮切りにスタートした平和行動は、広島、長崎へとピースフラッグをつないでまいりました。今月の根室行動へと平和のバトンをつなぎます。

2019平和行動 in 広島・長崎

～核兵器廃絶と世界の恒久平和を求めて～



2019年8月5日(月)~7日(水)の日程で「平和行動in広島」が実施されました。連合静岡は、鈴木伸昭副会長(県教組)を団長とし、人類で初めて原爆が投下された広島に、悲劇が二度と繰り返されないよう、人類普遍の願いである恒久平和を願い、祈りを捧げてまいりました。



続いて実施された「平和行動in長崎」は、8月7日(水)~10日(土)の日程で行なわれました。芹澤彰子副会長(UAセンセン)を団長とし、千羽鶴を携えて長崎を訪れた一行は、平和への祈りを込め、二度と核兵器が使用されないよう強く訴えてまいりました。



広島、長崎とも、連合静岡独自の平和学習会として「語り部講和」を実施しました。戦後74年、語り部(被爆体験をした方々)の高齢化に伴い、歴史的事実をどのように後世に継承していくかは今後の大きな課題ではないかと感じています。



今なお世界各地で紛争が起こっています。私たち連合静岡は、被爆国である日本が70年を超えても戦争をせず平和を訴えてきた事実をふまえ、改めて世界平和の重要性を再認識するとともに平和の尊さを訴えていきたいと思っています。



平和のリレー、ピースフラッグが次の平和行動「根室大会」を行う連合北海道につながりました。



連合長崎のみさんがガイドをつとめるピースウォークに参加しました。



平和への祈りを込めて献納した万灯流しに参加しました。

～連合静岡 平和活動の取組み～ 「2019原爆パネル展」実施報告

連合は、毎年 世界の恒久平和の実現に向け、平和行動以外にも取り組みを行っています。そのひとつとして、今年度は2019年8月6日(火)広島原爆の日にあわせて「原爆パネル展」を実施しました。パネルを設置したJR静岡駅北口地下イベント広場の会場には、500名を超える方々が関心を持って立ち寄りくださいました。当日は、街頭演説と「核兵器廃絶1000万署名」を同時に実施し、学生を含む多くのみなさまより計174筆をお預かりすることができました。

来年2020年には、5年に一度の「核兵器不拡散条約(NPT)再検討会議」がニューヨークにて開催されます。本署名は、連合本部が主導し全国の地方連合会に寄せられた署名とともに国際連合事務総長と内閣総理大臣に提出される予定です。



角山雅典事務局長が街頭演説を行い、核兵器廃絶1000万署名への協力を呼びかけました。



連合静岡 かべしんぶん

静岡市駿河区南町11-22
 TEL (054) 283-0105
 FAX (054) 288-0105
<http://www.rengo-shizuoka.jp/>

一 発 行 一
 日本労働組合総連合会
 静岡県連合会
 発行人 中西 清文
 編集人 内山 千穂
 発行日 2019.09.01

暮らしのあれこれ、ご相談は(ろうきん)へ。



住まいる共済
 火災共済・自然災害共済

こくみん共済
 自動車共済

マイカー共済
 自動車共済

全労済から「こくみん共済 coop」へ

たすけあいの輪をむすぶ
 こくみん共済 coop